

可児市教育委員会 実践のまとめ

【1】令和5年度6月校長会における提案から いじめ未然防止に向けて

(1) よりよい認知をはぐくむ心理教育プログラム

スクールカウンセラースーパーバイザー監修のもと、「よりよい認知をはぐくむ心理教育プログラム（笑顔の“もと”プログラム）」を作成し、日常生活や学校行事等を通して、児童生徒が互いの考えを受容し、協働的な学びができるようにします。

⇒「笑顔の“もと”」プログラムの冊子ができました。各校で活用できるように準備を進めています。

(2) SOSの出し方に関する教育

これまで一部の学校で行ってきたスクールカウンセラー（以下SC）や市役所職員（健康増進課、福祉支援課、子育て支援課）による啓発の取組を市内全小・中学校へ広げ、SOSを発信しやすくする仕組みや環境づくりを進めます。

⇒令和4年度は、全学級で夏休み前までにSOSの出し方に関する教育を実施しました。夏休み前の1回の実施で終わりにするのではなく、今後も繰り返し伝えていくことが必要です。

◇「SOSの出し方に関する教育」の具体例

(例1) 配置SCを活用した生徒向けの「SOSの出し方に関する教育」の実施

- ・説明動画を事前に収録して、各学年のタイミングで動画を見る。
- ・SCが朝の会、帰りの会、道徳の命の学習などの時間にリモートで直接話す。

(例2) 市役所福祉支援課、健康増進課、子育て支援課と連携した「SOSの出し方に関する教育」の実施

- ・市役所職員が学校訪問して授業を行う。
- ・時間や方法については、学校の実情と合わせて検討する。
- ・市役所作成ビデオは、市の共有フォルダに保存し、学校の実情に合わせて活用する。

【2】令和4年度西可児中の実践から

1	日 時	令和4年7月13日（水）15時30分～15時50分		
2	場 所	西可児中学校		
3	対 象 者	西可児中学校全学年（354人）		
4	訪問職員	学校教育課	指導主事	真野 純次
		健康増進課	保健師	金武 妃奈
		子育て支援課	主 査	渡邊 雄一朗
			家庭相談員	堀部 伊代子
	福祉支援課	主 査	川上 梢	

5 実施方法

- ・2年1組(31人)の生徒の前で子育て支援課職員が講話。その様子を生配信で全校生徒が視聴。



職員が講話している様子



班で意見交流している様子

6 実施に際し留意した点

- ・夏休みは子どもが一人になる時間が多く、夏休み明けは児童生徒の自殺が最も多くなる統計が出ている。そのため、可児市内の全小中学校において夏休み前になんらかの形でSOSの出し方に関する教育を実施。各学校の実施状況は別紙のとおり。
- ・西可児中には、令和3年度も市職員が訪問し、SOSの出し方に関する教育を実施している。内容は重複する部分も多くあるが、思春期の悩みの多い生徒たちにとってこの内容を繰り返すことに意義がある。
- ・講義はこども課で実際に相談に応じている職員が行った。生徒たちにとって、実際に相談に乗ってくれる人の顔が見えることで安心につながる。
- ・生徒たちにとって、学校職員ではない外部の人が話すことによって、生徒たちの印象に少しでも残ってくれる効果を期待。
- ・身近な相談先のチラシを配布。今は悩みがなくても、必要になったときに思い返してもらえよう生活記録ノートに貼ってもらい、活用を促す。

7 生徒の感想

- ・改めて相談できる場所があることを知りました。
- ・自分は信頼できる大人はいないし、悩んでいることもありませんが、その時は相談することがあるかもしれないと思いました。
- ・今日話を聞いて相談室の先生に相談を希望してみようと思いました。(実際に相談に行った)

8. 振り返り

- ・一方的に伝えるだけでなく、グループで意見交流をしたり、発表したりすることで、「自分事」として考えたり、参加している様子がうかがえた。
- ・配信で視聴しているクラスにおいても、ところどころで担任の先生が補助してくださりながら、グループでの意見交流が活発に行われており、真剣に聞いている姿がうかがえた。

- ・「あなたにとって信頼できる大人は？」という問いに対し、生徒たちが最も盛り上がり、討論していた。誰もが「相談したけど、期待していたような結果が得られなかった経験」を持っている。それでもあきらめず相談することの必要性を訴えることと同時に、信頼できる大人の一人になっていくことも啓発していく必要性を感じた。短い時間ではあったが一番考えてほしい内容について討論の時間を設けたことは良かった。
- ・4課で協働することで、様々な視点が入り、それぞれの分野の意見を交流させながら準備ができ、それぞれの仕事に還元できることが多くあった。
- ・配信ということもあり、音声聞き取りづらいところがあった。
- ・時間があれば生徒に簡単に感想を書いてもらおうと、子どもの思いが聞けたり、今後の改善点が見えたりするので、さらによりよい提示の仕方を考えることにつながった。

【3】令和5年度 SOS の出し方に関する教育 実施一覧表

番号	学校名	実施日 学年	方法
1	今渡南小学校	7月第1週	市役所職員のビデオ
2	土田小学校	7月12(水)	高野SCによる授業 Teams 全校集会
3	帷子小学校	6月12日(月) 1～3年、4～6年	市役所職員のビデオ
4	春里小学校	6月21日(水) 28日(水) 4・5年 その他の学年	渡辺SCによる授業 1時間 市役所職員のビデオ
5	旭小学校	6月27日(火) 6年 7月20日(火) 1～5年	加藤SCによる授業 市役所職員のビデオ
6	東明小学校	7月10日(月)～ 9月12(火) 11月28(火)	市役所職員のビデオ 加藤SCによる授業
7	広見小学校	6月中 1～4年 7月中 5年 5月30日(火) 6年	市役所職員のビデオ 市役所職員のビデオ 加藤SCによる授業
8	南帷子小学校	7月18日(火) 全学年	市役所職員のビデオ
9	桜ヶ丘小学校	7月12日(水) 5・6年 7月12(水) 1～4年	川原SCによる講話 生徒指導+担任で指導
10	今渡北小学校	7月6日(木) 全学年	渡邊安SCによる啓発動画の視聴
11	兼山小学校	7月11日(火)	佐々木SCによる授業
12	蘇南中学校	7月14日(金)	梅本SCによる授業 帰りの会短学活
13	中部中学校	6月19日(月)～30日(金)	加藤SCの資料を用いて 道徳・総合・学活などの時間
14	西可児中学校	6月26日(月) 職員 7月13(木) 全校生徒	渡邊SCより全職員に説明 渡邊SCがチームスでプレゼン
15	東可児中学校	6月29日(木) 2年 7月6(木) 1・3年	川原SCによる授業
16	広陵中学校	7月6日(木) 全校	萩野SCによるリモート授業

【4】令和4年度 SOS の出し方に関する教育 実施一覧表

番号	学校名	実施日 学年	方法
1	今渡南小学校	7月8日(金) 全学年	梅本 SC による授業 リモート
2	土田小学校	7月最終日前後	高野 SC による授業 全校朝会
3	帷子小学校	ビデオ完成次第 1～3年、4～6年	市役所職員のビデオ
4	春里小学校	5年 ビデオが出来次第 その他の学年	渡辺 SC による授業 1時間 市役所職員のビデオ
5	旭小学校	6月14日(火) 6年 6月21日(火) 5年 ビデオ完成次第 1～4年生	葉方 SC による授業 道徳の時間 葉方 SC による授業 道徳の時間 市役所職員のビデオ
6	東明小学校	7月12日(火) 13日(水)	各担任 道徳の授業
7	広見小学校	7月1日(金) 5年 8月29日(月) 6年 7月20日(水) 全学年	葉方 SC による授業 葉方 SC による授業 市役所のビデオ 朝活動
8	南帷子小学校	ビデオ完成次第 1～3年、4～6年	市役所職員のビデオ
9	桜ヶ丘小学校	7月13日(水) 5・6年 7月13日(水) 1～4年	川原 SC による講話 生徒指導+担任で指導
10	今渡北小学校	7月12日(火) 全学年	渡邊安 SC によるリモートプレゼン
11	兼山小学校	7月8日(金) 2h:低 3h:中 4h:高	川原 SC による授業
12	蘇南中学校	5月24日(火) 7月15日(金)	川原 SC からのメッセージ 市役所のビデオ 短学活
13	中部中学校	6月29日(水) 7月5日(火) 2h:1年 3h:2年 4h:3年	葉方 SC による職員研修 担任による授業 道徳の時間
14	西可児中学校	7月13(水) 12月、2月	市役所職員による説明 SC の講話、担任の授業
15	東可児中学校	6月23日(木) 2年 6月30(木) 1・3年	川原 SC による授業 道徳の時間
16	広陵中学校	7月8日(金)	服部 SC による授業 道徳の時間